

2015年度一橋大学政策フォーラム

フューチャー・デザイン

-七世代先を見据えた社会の構築を目指して-

【プログラム】

12:30-13:00 開場・受付

13:00-14:55 第一部 フューチャー・デザイン：仮想将来世代の可能性

報告者：西條 辰義（一橋大学経済研究所教授・日本学術会議会員）

「フューチャー・デザイン：仮想将来世代の可能性」

原 圭史郎（大阪大学環境イノベーションデザインセンター特任准教授）

「仮想将来世代との共創による未来ビジョン形成と地域実践」

吉岡 律司（岩手県矢巾町役場上下水道課係長）

「矢巾町における住民参加型水道事業ビジョン策定とフューチャー・デザイン」

肥前 洋一（高知工科大学フューチャー・デザイン研究センター・ディレクター兼教授）

「ドメイン投票とフューチャー・デザイン」

15:55-15:10 休憩

15:10-17:05 第二部 フューチャー・デザインはなぜ必要か

報告者：小塩 隆士（一橋大学経済研究所教授）

「フューチャー・デザインはなぜ必要か」

上須 道徳（大阪大学環境イノベーションデザインセンター特任准教授）

「将来省の可能性」

森口 祐一（東京大学大学院工学系研究科教授・日本学術会議連携会員）

「災害復興からみた将来デザインと学際連携」

青木 玲子（九州大学副学長・日本学術会議会員）

「イノベーションとフューチャー・デザイン」

17:05-17:25 休憩

17:25-18:30 パネル討論

上記報告者7名全員による討論会

日時 平成27年12月13日（日） 13時00分～18時30分（12時30分受付開始）

会場 一橋講堂中会議場3・4 東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター2階 参加費：無料

[神保町駅 半蔵門線・都営新宿線・都営三田線A9出口 徒歩4分 竹橋駅 東西線1b出口 徒歩4分]

お申込み方法 平成27年12月3日（木）までに下記よりお申込み下さい。

<https://hrs.ad.hit-u.ac.jp/entries/add/941>

主催

一橋大学・一橋大学経済研究所

共催

科学技術振興機構（JST）戦略的創造研究推進事業（社会技術研究開発）「持続可能な多世代共創社会のデザイン」研究開発領域

平成27年度採択プロジェクト企画調査「仮想将来世代との共創によるビジョン設計・合意形成手法の検討」（代表・原圭史郎）

科学技術振興機構（JST）フューチャー・アース構想の推進事業「フューチャー・アース：課題解決に向けたトランスディシプリナリー研究の可能性調査」

平成27年度採択課題「持続可能な社会へのトランスフォーメーションを可能にする社会制度の変革と設計」（代表・西條辰義）

後援

日本学術会議

お問い合わせ

一橋大学 経済研究所

TEL：042-580-8327 E-mail：forum20151213@ier.hit-u.ac.jp

RISTEX 社会技術研究開発センター
Research Institute of Science and Technology for Society



HITOTSUBASHI
UNIVERSITY

2015年度第3回一橋大学政策フォーラム

「フューチャー・デザイン-七世代先を見据えた社会の構築を目指して-」

主 催：一橋大学・一橋大学経済研究所

共 催：科学技術振興機構（JST）戦略的創造研究推進事業（社会技術研究開発）「持続可能な多世代共創社会のデザイン」研究開発領域平成27年度採択プロジェクト企画調査「仮想将来世代との共創によるビジョン設計・合意形成手法の検討」（代表・原圭史郎）
科学技術振興機構（JST）フューチャー・アース構想の推進事業「フューチャー・アース：課題解決に向けたトランスディシプリナリー研究の可能性調査」平成27年度採択課題「持続可能な社会へのトランスフォーメーションを可能にする社会制度の変革と設計」（代表・西條辰義）

後 援：日本学術会議

日 時：2015年12月13日（日）13：00～18：30（12：30受付開始）

会 場：一橋講堂 中会議室3・4（東京都千代田区一ツ橋2丁目1-2学術総合センター2階）

【プログラム】

持続可能な社会を構築するためには、将来世代の視点・利益を反映した意思決定が欠かせません。私たちの社会の二つの大きな柱である「市場」と「民主制」を補い、存在しない将来世代に代わって「仮想将来世代」を現世代に導入し、新たな社会を創造する枠組みが「フューチャー・デザイン」です。この枠組みを紹介し、理論、実験、実践について最新の情報を報告し、皆さんと共に新たな社会の創造を考えるのが、今回のフォーラムの目的です。

12:30 -	開 場・受 付
13:00 - 14:55	第一部 フューチャー・デザイン：仮想将来世代の可能性 報告者： 西條 辰義（一橋大学経済研究所教授・日本学術会議会員） 「フューチャー・デザイン：仮想将来世代の可能性」 原 圭史郎（大阪大学環境イノベーションデザインセンター特任准教授） 「仮想将来世代との共創による未来ビジョン形成と地域実践」 吉岡 律司（岩手県矢巾町役場上下水道課係長） 「矢巾町における住民参加型水道事業ビジョン策定とフューチャー・デザイン」 肥前 洋一（高知工科大学フューチャー・デザイン研究センター・ディレクター兼教授） 「ドメイン投票とフューチャー・デザイン」
14:55 - 15:10	<休 憩>
15:10 - 17:05	第二部 フューチャー・デザインはなぜ必要か 報告者： 小塩 隆士（一橋大学経済研究所教授） 「フューチャー・デザインはなぜ必要か」 上須 道徳（大阪大学環境イノベーションデザインセンター特任准教授） 「将来省の可能性」 森口 祐一（東京大学大学院工学系研究科教授・日本学術会議連携会員） 「災害復興からみた将来デザインと学際連携」 青木 玲子（九州大学副学長・日本学術会議会員） 「イノベーションとフューチャー・デザイン」
17:05 - 17:25	<休 憩>
17:25 - 18:30	パネル討論 上記講演者7名全員による討論会
